

土木の日2025一般公開

～開催レポート～

国総研（旭庁舎）では、11月15日（土）に「土木の日2025一般公開」を（国研）土木研究所と共同で実施しました。本イベントは、11月18日の「土木の日」にちなんで毎年開催しており、土木事業や研究所の仕事を理解して頂くことを目的としています。

今年度は国総研の役割や活動をより広く理解いただくために、旭庁舎の研究室の普段見ることができない施設や実験装置の見学、様々な体験企画などを行いました。

当日は好天に恵まれ、1,369名にご来場いただきました。

当日の様子をご紹介します。

◇施設見学

7種類の実験施設見学を行いました。

【めざせ！トンネル博士～トンネルクイズ～】－実大トンネル実験施設－

実大トンネル施設でどのような実験をしているのか、どのように活用されているのか見てもらいました。



【無人走行のトラックで何してる！？】－舗装走行実験場－

舗装の耐久性を確認するため、大型トラックが無人で走行をしている実験の様子を見てもらいました。また、水たまりができない舗装や涼しくなる舗装など、いろいろな種類の舗装を見てもらいました。



【下水道の点検調査を知ろう！】－下水道管路模擬施設－

地上に再現した下水道施設を見ながら、下水道に発生する以上を調べるための点検道具について知ってもらいました。



【ド迫力！ダム放流中！！】－河川水理実験施設－

ダムの模型で役割と構造を学んでもらいました。放流の様子も見てもらいました。



【橋の健康診断をしてみよう】－臨床研究用撤去部材保管施設－

実際の道具を用いて、橋の検査を体験してもらいました。



【高速走行でななめのカーブを曲がれ！】－試験走路－

試験走路を走行し、実験施設の紹介を通して道路に関する知識を身につけてもらいました。2周目は高速走行（時速 120km）を体験してもらいました。



【無人油圧ショベルを動かせ！建設機械といっしょに写真を撮ろう！】－建設 DX 実験フィールド－
事前予約者に、無人油圧ショベルをラジコンで遠隔操作する体験をしてもらいました。



◇体験教室

A会場（国総研本館ロビー）

【水がきれいになる仕組みを知ろう！】

実験をとおして水がきれいになる仕組みを体験してもらいました。



【地震に強い水道管を見てみよう！】

模型を使って、地震に強い水道管の仕組みを体験してもらいました。



【トンネルの強さと作り方を知ろう！】

紙工作などを行い、トンネルの強さのひみつについて学んでもらいました。また、VR でトンネルの建設現場を見てもらいました。



【道路データプラットフォームで道路のヒミツを探ろう！】～目指せ！道路 DX 博士～

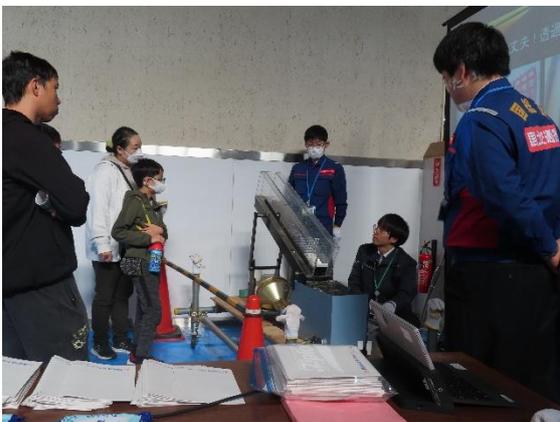
道路に関するビッグデータ（全国の交通量や旅行速度など）を調べながら、「道路データプラットフォーム」の謎解きゲームに挑戦してもらいました。



B会場（実験廃水処理施設）

【土石流の仕組みを知ろう！】

模型を使って土石流の被害や土石流の被害を防ぐ方法について学んでもらいました。



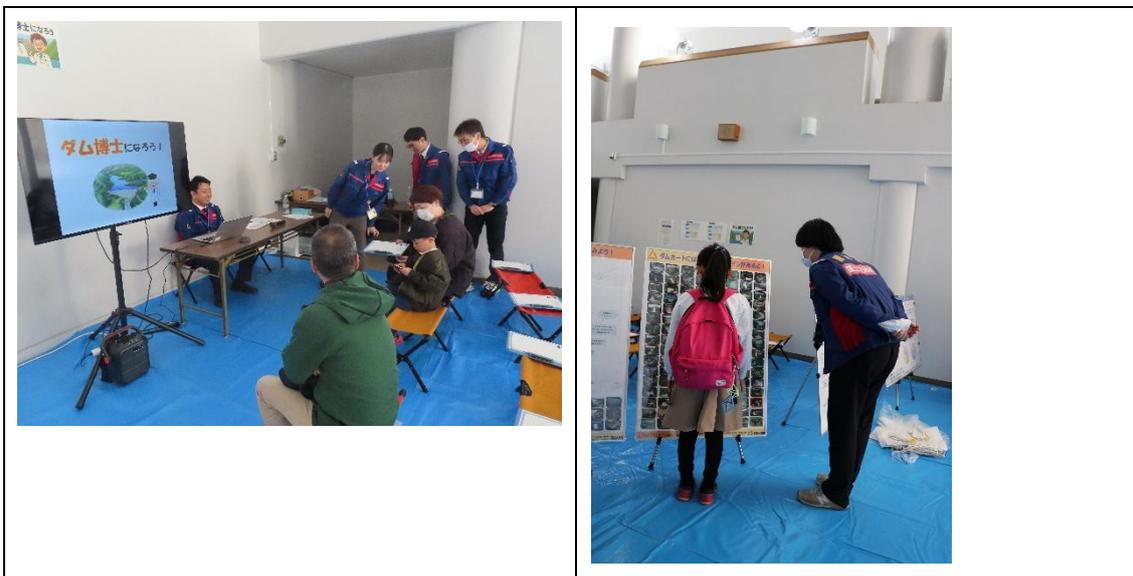
【ペットボトルキャップで土のうを作ろう】（D-1 グランプリ）

洪水時にみんなを守る土のうをペットボトルで作ってもらいました。また、D-1 グランプリとして、土のうを作るタイムを競ってもらいました。



【ダム博士になろう】

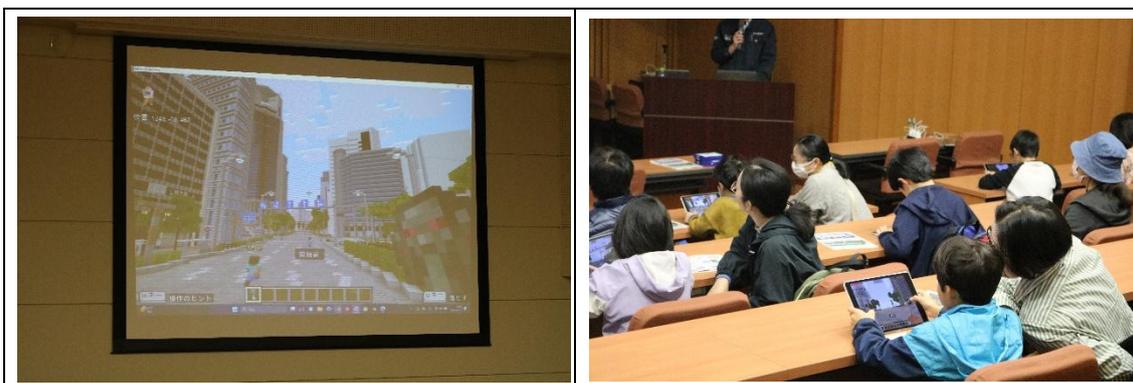
動画を見たりお話を聞いたりしてダムの目的や役割、作り方について学んでもらいました。



C会場（土研 ICHARM 棟）

【マイクラフトで洪水を体験しよう】

事前予約者に、マイクラフトを使って恐ろしい洪水被害を体験してもらいました。



【コンクリートをつくろう】

事前予約者に、実際にコンクリートを練り混ぜて作る体験をしてもらいました。



◇展示物

【東日本大震災を振り返る】

東日本大震災の被災地に設けられた震災伝承施設で展示されている、津波で被災した標識をご覧いただき、防災に関する「学び」や「備え」について考えていただきました。



【第32回ボール紙で作る橋コンテスト全応募作品展示（515作品）】



【災害対策車両を見てみよう】

関東地方整備局下館官事務所の協力により排水ポンプ車と照明車を展示しました。また、子供向けの衣装を着用し、写真撮影を行うご家族もいました。



【職員サークル「土鼓み」による演奏】



【子供と触れ合うぞうさんの様子】



◇ボール紙で作る橋コンテスト

「ボール紙で作る橋コンテスト」は、皆さまに支えられ今年（令和7年）で32回目となりました。
一般公開当日は、優秀作品の表彰式を行いました。



本コンテストの開催報告は、[こちらのページ](#)に掲載しております。是非ご覧ください！

最後になりましたが、「土木の日2025一般公開」にご来場頂いた皆さまに、深く御礼申し上げます。
ありがとうございました。